APRIN eラーニングプログラム（eAPRIN） 教材一覧 及び 推奨コース設定（学生向け）

*AMEDプロジェクトはeAPRINのWebページで確認してください

※ 改訂について：各種ガイドラインや法令等の変更および研究倫理を取り巻く日本の状況変化に合わせて適宜、教材内容を見直しています。
※ コース設定について
(1)：オレンジの単元は必須単元、緑の単元はそのコースに関連する内容の教材を示しています。
(2)：eAPRINの「TransCelerateコース（10単元）」はTransCelerateのプログラムに認定されています（ICH-GCP E6 R2対応）。
(3)：eAPRINの「土木学会 CPDプログラムコース（6単元）」は土木学会の継続教育（CPD）プログラム（3.0単位）に認定されています。

本学の受講者向けには、下記の5コースが設定されています。（コース毎に修了証が発行されます。）
□基本コース（7単元）責任ある研究行為：基礎編（RCR）… ■マークの7単元
□JST 事業受講者コース(1)（生命医科学系）
□JST 事業受講者コース(2)（理工系）
□JST 事業受講者コース(3)（人文系）
} JSTコース各系のオレンジの単元
□JSTコース(2)（理工系再受講）… ●マークの7単元

JST採択課題への参加者必修コースです。

領域		単元	APRINが提案するコース設定								JSTコース		
			医学系研究者標準コース（7単元）	医学研究者推奨コース（15単元）	人文社会学系研究者標準コース（7単元）	人文社会学系研究者推奨コース（10単元）	理工系研究者標準コース（7単元）	理工系研究者推奨コース（13単元）	TransCelerateコース※(2)（10単元）	土木学会CPDプログラムコース※(3)（6単元）	(1)生命医科学系（7単元）	(2)理工系（7単元）	(3)人文系（5単元）
責任ある研究活動	RCR 共通単元	責任ある研究行為ダイジェスト											
		■ ● 公的研究費の取扱い											
		利益相反と責務相反											
		研究インテグリティとその対応											
		研究等で適切にAIを活用するために											
	研究活動の国際化に伴う諸課題	研究活動の国際化に伴う諸課題 ―研究セキュリティと責務相反―											
	生命医科学系（RCR 生命医科学系）	■ 責任ある研究者の行為について											
		■ 研究における不正行為											
		■ データの扱い											
		■ 共同研究のルール											
		利益相反											
		■ オーサーシップ											
		■ 盗用とみなされる行為											
		社会への情報発信											
		ピア・レビュー（査読）											
		メンタリング											
	理工系（RCR理工系）	● 研究不正											
		● 工学研究におけるデータの管理上の倫理問題											
		理工学分野における利益相反											
		● 責任あるオーサーシップ											
		● 理工学研究領域の論文発表とピア・レビュー（査読）											
		● 理工学分野における共同研究											
		● 研究者・技術者の社会的責任と告発											
		環境倫理											
		メンタリングとメンター、メンティー											
	技術者向けの倫理（RCE）	技術と社会 ～技術の世界へ歩みを始める皆さんへ～											
		技術倫理 ～技術者の観点から～											
		技術開発におけるリスクマネジメント											
		情報技術に関する倫理											
		人工知能に関する倫理とガバナンス											
		技術開発における技術データの取り扱いに関する倫理Ⅰ ～基礎編											
		技術開発における技術データの取り扱いに関する倫理Ⅱ ～実践編											
		機微技術の管理											
	人文系（RCR人文系）	研究活動における不正行為											
		人文学・社会科学分野における盗用											
		共同研究とオーサーシップ											
		ピア・レビュー（査読）と利益相反											
	社会科学・行動科学（SBR）	社会科学・行動科学研究におけるリスクの評価											
		社会科学・行動科学研究におけるインフォームド・コンセント											
		インターネットを使った社会科学・行動科学研究											
	人文学・社会科学と研究の公正性(IHS)	人文学・社会科学分野における研究の質と研究公正性との関係											
		人文学・社会科学の学問特性と研究不正											
人を対象とした研究（HSR）		人を対象とした医学系研究の倫理Ⅰ：被験者保護の歴史と原則											
		人を対象とした医学系研究の倫理 II：法律と指針											
		生命倫理学の歴史と原則、そしてルール作りへ											
		研究倫理審査委員会による審査											
		研究における個人に関わる情報の取り扱い											
		人を対象としたゲノム・遺伝子解析研究											
		研究で生じる集団の被害											
		研究におけるインフォームド・コンセント											
		特別な配慮を要する研究対象者											

領域	単元	APRINが提案するコース設定								JSTコース		
		医学系研究者標準コース（7単元）	医学研究者推奨コース（15単元）	人文社会学系研究者標準コース（7単元）	人文社会学系研究者推奨コース（10単元）	理工系研究者標準コース（7単元）	理工系研究者推奨コース（13単元）	TransCelerateコース※(2)（10単元）	土木学会CPDプログラムコース※(3)（6単元）	(1)生命医科学系（7単元）	(2)理工系（7単元）	(3)人文系（5単元）
	カルテ等の診療記録を用いた研究											
	生命医科学研究者のための社会科学･行動科学											
	国際研究											
	多能性幹細胞研究の倫理I・II											
	研究倫理審査委員会の委員に就任する際に知っておくべきこと											
	人を対象とする医学系研究											
	人を対象とした研究ダイジェスト											
研究の安全性（BIO）	バイオセーフティとバイオセキュリティの考え方											
	実験安全の基本											
	化学物質を使った実験											
	放射性物質の取り扱い											
	遺伝子組換え											
	血液由来病原体対策											
	実験室関連感染とバイオハザードのリスク評価											
	リスク管理											
	バイオサンプルの発送と受取											
	バイオテロリズム											
	バイオセキュリティ											
実験動物の取り扱い（ACU）	単元１：動物実験の基礎知識											
	単元２：動物実験の実施にあたり配慮すべきこと											
治験（GCP）	新薬開発の概要											
	治験のプロセスと法規制											
	治験責任医師・治験分担医師の責務											
	治験薬の管理およびインフォームド・コンセント											
	有害事象の発見と評価											
	重篤有害事象の報告											
	モニタリング、監査および調査											
	ICHの概要およびICH-GCPとGCP省令/FDA規制の相違点											
	医師主導治験											
	医療機器治験											
中等教育教材(RSE)	中等教育における研究倫理：基礎編											
	中等教育における研究倫理：実践編											
学部導入教材（ICF）	大学初年次向け研究倫理教育											
	大学での研究活動に際した研究倫理											
安全保障貿易管理（輸出管理）教材(SEC)	大学等における安全保障貿易管理											